

From Ukraine to Japan

CHAPTER II



Niccolò Paganini

Roman Siedovolosi - violin
Oleksandra Horbulova - violin
Leonid Shapovalov - piano

2025.07.12(sat)

開演 14:00 開場 13:30

Caprice n.24

Caprice n.14

"Mose" Fantasia

"La campanella"

"Cantabile"

Concerto n.1 D dur. 1st movement

高崎芸術劇場 音楽ホール

〒370-0841

群馬県高崎市栄町9-1

Takasaki City Theatre, Concert Hall

Sakae-cho 9-1, Takasaki-shi, Gunma Pref. JPN

WEB

■高崎芸術劇場メンバーズ（登録無料）

<https://takasaki-foundation.or.jp/theatre/>

電話

■高崎芸術劇場チケットセンター

TEL : 027-321-3900 (10:00-18:00)

窓口

■高崎芸術劇場チケットカウンター

ほか高崎市施設プレイガイド

TICKETS



全席指定 3,000円/人 75,000円（税込）

チケットのお求めはこちらへ

主催:

さくら-ロマン事務所/Sakura-Roman Office

03-4560-0088

日本語/英語/ウクライナ語/ロシア語

Shapovalov Leonid (シャポワロフ・レオニード：ピアノ)

1971年生。ウクライナ・キーウ出身。

4歳からピアノを弾く。

1986-1990年キーウのグリエル音楽大学

1990-1997年モスクワのグネーシン音楽院

1996年シュシー=アン=ブリピアノコンクール(仏)第一位受賞。

2004年イブラ グランドプライズ国際コンクールにて「Distinguished Musician」賞獲得。

ウクライナ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、ジョージアでリサイタルや室内コンサートを行う。

2018年横浜のミュージックレストラン「アルテリーベ」招聘にて初来日。

2021年再来日後、現在までアルテリーベ専属ピアニストとして演奏を行う。

2022年からはロシア侵略の犠牲者を支援するチャリティーコンサートや、医療費支援などの活動を行っている。

2024年第2回日本国際音楽コンペティションにて、ピアノ部門奨励賞受賞。

Horbulova Oleksandra (オレクサンドラ・ホルブロウ：バイオリン)

ウクライナのミコライウ出身。8歳からヴァイオリンを始める。

2018年イッポリトヴァ=イヴァノヴァ州立音楽教育大学に在学中よりヴァイオリンを教え始める。

2019年 第19回国際音楽芸術コンクール GUIDING STAR 1位受賞(タリン=ストックホルム=ヘルシンキ)

2019年 「Kinder」・ハンブルク(ドイツ第4回文化祭に参加子ども向けの「オーケストラ・クラシック」を室内オーケストラ

「メロディカ」の一員として演奏し、「毛皮クラシック音楽と文化」協会から高く評価された

2021年技能五輪予選選手権部門：学校音楽教育部門で1位。第3回 TBLA GRAND AWARD Japan 2023 二次審査通過

2019年~2021年アマチュアオーケストラ「Art Nova」にゲスト演奏ロシアのウクライナ侵攻後、2022年7月中旬に来日。現在、ウクライナの伝統音楽とクラシック音楽を演奏し、紹介している。

パフォーマンス：

- 群馬県近代美術館でのコンサート
- 第36回高崎映画祭出演
- 群馬県ロータリー・ライオンズクラブ主催の公演・コンサート
- 富岡市と高崎市の仏教寺院によるウクライナ平和のためのパフォーマンス
- ボランティア団体ハンズオン東京主催コンサート in 東京アメリカンクラブ
- ウクライナ国軍記念日のためのポーランド大使館でのコンサート
- 在日本大韓民国民団(民団)のためのコンサート
- 横浜コンサート「SMILE FOR TOMORROW AND PEACE IN UKRAINE」
- 群馬県立近代美術館でのコンサート
- 福島「ウィーナを歩く〜平和と心の団結への祈り〜」後援：ウクライナ大使館(2023年)
- 目黒バシモンホールのコンサート「ウクライナのタペ」(2024年)
- 高崎市役所のコンサート(2024年)

Siedovolysyi Roman (セオボヴォロジー・ロマン：バイオリン)

5歳からヴァイオリンを学び、6歳でハリコフ中等特殊音楽学校に入学。

2001年：11歳でハリコフ国立交響楽団でフェリックス・メンデルスゾーンヴァイオリン協奏曲木短調を演奏。

2003年：ウクライナのフェオドシヤで開催された国際ヴァイオリンコンクール「アイヴァゾフスキーを訪ねて」でグランプリ受賞。

2005年：キーウ・ヴォールツェル開催：国際ヴァイオリンコンクールにて「21世紀の芸術」受賞。

2006年：チェコ共和国クロムニェジーシュ開催：国際ヴァイオリンコンクールにてグランプリ受賞。

2006~2007年、ウクライナ、ハリコフ開催：国際フェスティバル「音楽は私たちの共通の家」にて第一位を受賞。ハリコフ・フィルハーモニー交響楽団でジャン・シベリウス作曲のヴァイオリン協奏曲(ニ短調)を演奏。

2007年、米国アボジ財団の後援のもと、ウクライナのオデッサ開催：青年国際コンクールにてグランプリ受賞。

2008年、青年国際コンペティション「ハリコフアンサンブル」にてグランプリ受賞。

2008年、コトリャレフスキーハリコフ国立芸術大学音楽修士課程入学、修士号を取得後クラシック声楽学部にて研鑽。同大学にてヴァイオリン科の博士号を取得し、コンサート奏者、オーケストラ奏者、室内楽アンサンブル、および教職の資格を取得。

2013年2月：ハリコフ国立アカデミック・オペラ・バレエ劇場オーケストラ・アーティストに就任。

2015年：カテゴリーをコンサートマスターに昇級。ソリストとして、劇場のコンサート公演やオペラ「オペラ座の夜」、オペラ「地獄のオルフェウス」などに出演。

2022年より日本に移住、作曲活動及び演奏活動に従事めぐるバシモンホールにて「ヴァイオリン、バレエ、弦楽四重奏」(2023年)と「ウクライナの夜」(2024年)、

高崎芸術劇場にて「バッハの音楽をウクライナから」(2025年)などさまざまなコンサートを意欲的に開催。

